

平成28年6月18日(土)  
OPEN

草太(そうた)

木子(もっこ)



国営 **アルプスあづみの公園**  
ALPS AZUMINO NATIONAL GOVERNMENT PARK



## 大町・松川地区「自然体験ゾーン」 主な施設の紹介

### スポーツと遊びの森エリア

初心者から経験者を対象にした各種マウンテンバイクコースとトレーニングエリアを整備



### ポタリングコース (初級コース)

緩やかな勾配と曲線で構成されるサイクリング感覚で走行可能な延長約2.8kmのコース



ポタリングコース

### トレイルコース (中級コース)

上り、下りのアップダウンに富んだ約1.8kmの「テクニカルトレイルコース」と下り専用でテクニック向上を目的とした戦略性のある延長約700mの「フロートレイルコース」の2コース



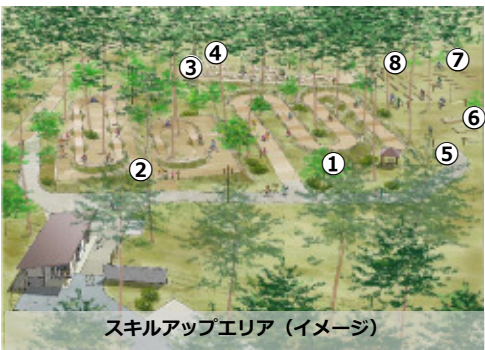
テクニカルトレイルコース



フロートレイルコース

### スキルアップエリア

MTB乗車時の体重移動やバランス感覚の取得、向上やランニングバイク(ペダルなし自転車)の練習ができるエリア



スキルアップエリア (イメージ)

#### ①キッズコース

小学校1、2年生までの年齢層専用で、ペダルのないランニングバイクを中心とした練習コース



#### ②パンptrackコース

ランニングバイク以外の種類の各種バイクで、自力でペダルをこがなくても1周できるパンptrackのコース



#### ③登りバンク ④階段・スロープ ⑤ステア(段差) ⑥一本橋 ⑦丸太超え ⑧丸太一本橋

キッズコースやパンptrackコースよりワンランク上の乗車技術を要し、MTBでオフロード区間を走行する際の危険回避に必要となるバランス感覚を養うことが可能

## 大町・松川地区「自然体験ゾーン」

～北アルプス山麓の豊かな森と清流の魅力を～



大町・松川地区全景写真



川遊びイベント(スプラッシュリバー)

平成28年6月18日(土)  
OPEN

# 大町・松川地区「自然体験ゾーン」の概要

大町・松川地区に新規開園する「自然体験ゾーン」をご紹介します。

## ゾーンの特徴

■ 下記基本理念に基づく5つのエリアで構成され、広さは約142ha（東京ドーム約28個分）で自然体験

「自然環境の保全」

公園を取り囲む自然環境との“緩衝帯”として、いまある自然を保全し未来に継承

「交流・地域活性化」

マウンテンバイクや水辺での川遊び、多様なプログラムなど通じて自然を楽しむ機会を提供



### ③ リフレッシュの森・溪流エリア (約49ha)

自然観察や、自然のなかでの健康づくり等のプログラムを通じリフレッシュできる機会を提供



### ④ 川遊び・乳川河原エリア (約21ha)

乳川の堰堤上の砂州等を活かし、釣り体験、川遊び、シャワーピクニック等の水辺のプログラムを提供するエリア



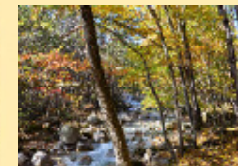
### ⑤ みんなの森づくりエリア (約11ha)

高密度のカラマツ林を大径の樹林、広葉樹の混生する森へ移行させていくエリア



### ② 河畔探勝エリア(約28ha)

春のツツジ・新緑、秋の紅葉等の自然観察やウォーキングにより乳川河畔を探勝できるエリア



### ① スポーツと遊びの森エリア (約27ha)

初心者から経験者を対象にしたバラエティあるマウンテンバイクの3コースと乗車技術の習得や向上を目的としたスキルアップエリアを併設

